

第 72 回 役 員 会 議 事 要 録

日 時	平成 19 年 5 月 23 日 (水) 14:00 ~
場 所	会議室 (事務局棟 5 階)
出 席 者	相良学長、川口総務担当理事、松永教育担当理事、井上研究担当理事、河本財務担当理事、倉本医療担当理事、中島地域 (社会) 連携担当理事
オブザーバー	櫻井副学長 (総務担当)、橋本副学長 (総務担当)、池田副学長 (教育担当)、益田監事、寺田監事
陪 席 者	企画部長、財務部長、研究協力部長、学務部長、医学部・病院事務部長、秘書課長、総務企画課長、財務課長、研究協力課長、学務課長、総務管理課長

配付資料

資料 1	国立大学法人高知大学と四万十市の連携事業に関する協定書 (案) 外
資料 2	平成 19 年度科学研究費補助金交付内定関係資料 (図表 ~ 図表)
資料 3	高知大学総合情報センター (図書館) と高知県立図書館の相互協力に関する協定書 (案)
資料 4	規則の制定等に関する報告
資料 5	平成 19 年度国際交流基金助成 (上半期分)
資料 6	会計監査人の選任について
資料 7	資金運用結果報告
資料 8	高知市避難場所 (災害用井戸設置場所: 朝倉団地平面図)
資料 9	F M 高知「Change The 高知大学」及び RKC ラジオ番組「高知大学ラジオ公開講座」(6 月) 予定表
資料 10	「基盤的経費と競争的資金の適切な組合せによる財政支援の必要性」及び「実績報告書作成要領 (案)」「評価実施要項 (案)」からの主な修正点
資料 11	(独) 大学評価・学位授与機構による中期目標期間における教育研究評価に関する訪問説明会記録 (学内資料: 取扱注意)
机上配付資料	文教予算関係説明資料 (平成 19 年 5 月 21 日: 財務省主計局)

議事に先立ち、第 71 回役員会議事要録の確認が行われ、承認された。

議事

〔審議事項〕

1. 高知大学と四万十市の連携事業に関する協定書 (案) について

中島理事から、2 月 28 日開催の第 66 回役員会で報告済の本学と四万十市との連携事業の推進について、担当者間での協議を重ね具体的な計画等について合意が得られた旨の報告の後、資料 1 に基づき、本学と四万十市の連携事業に関する協定書 (案) 及び連携事業の内容や、円滑な事業推進のための双方担当者合同による「連携事業推進会議」の設置及び自治体関係者との連携を密にするための交流の場としての「高知大学・自治体連携室」の開設並びに各連携事業のスケジュール、調印式の実施 (6 月 5 日) 等について説明が行われた。

質疑応答の後、審議の結果、原案どおり承認された。

また、学長から、今後も幾つかの自治体等との連携が予想されることから、現在の国際・

地域連携センター内の業務及び役割分担等の整理を行うとともに、体制強化のための副学長の配置について報告が行われ、了承された。

〔報告事項〕

1．平成 19 年度科学研究費補助金交付内定結果について

井上理事から、資料 2 に基づき、平成 19 年度科学研究費補助金内定結果について、採択件数及び採択金額とともに、部局別の採択状況や国立大学及び中国・四国地区他大学との比較を交え、詳細な報告が行われた。

併せて、採択率、獲得金額の増のために、次年度に向けて、タスクフォース設置により早急に検討を開始する旨の報告が行われた。

また、櫻井副学長から、申請する際のレビューの仕組みとして、外部資金獲得に豊富な経験を持つエルダー等の活用による研究の質向上のための取組について提案が行われた。

2．高知大学総合情報センター（図書館）と高知県立図書館の相互協力に関する協定書の締結について

井上理事から、資料 3 に基づき、本学総合情報センター（図書館）と高知県立図書館の相互協力に関する協定の締結について、協定書の内容とともに、県費により運営されている高知県図書館ネットワーク（物流システム）への参加（無料）による、所蔵資料の有効活用、利用者へのサービス向上及び館種を超えた県内図書館ネットワークの拡充等のメリットについて報告が行われた。

3．規則の制定に関する報告について

川口理事から、資料 4 に基づき、国立大学法人高知大学における規則等の取扱基準に関する規則第 5 条第 2 項及び第 3 項に基づく、規則の改正について報告が行われた。

4．平成 19 年度国際交流基金助成（上半期分）について

財務部長から、資料 5 に基づき、国際交流基金管理委員会で審査の上、学長決定された、平成 19 年度国際交流基金助成（上半期分）について各事業別の採択結果について報告が行われた。

なお、外国人留学生への奨学事業については、学内募集（4 月 23 日締切）を経て、現在留学生委員会の意見を求めている段階であり、今後国際交流基金管理委員会で審査を行う予定である旨併せて報告が行われた。

5．平成 19 年度会計監査人の選任について

財務部長から、資料 6 に基づき、平成 19 年度会計監査人の選任について、候補者選考に係る公募状況とともに、提出された企画書の選考会議での精査の結果、監査法人トーマツを会計監査人候補者として文部科学省に名簿提出を行った旨の報告が行われた。

6．資金運用結果について

財務部長から、資料 7 に基づき、資金運用（短期）結果及び平成 19 年度資金運用基本計画並びに平成 19 年度における運用益（見込み）について報告が行われた。

7. 災害用井戸の設置について

財務部長から、資料8に基づき、災害用井戸(2ヶ所)の設置完了について報告が行われた。

8. FM高知及びRKCラジオ番組企画(6月)予定について

評価広報課長から、資料9に基づき、6月のFM高知番組企画及びRKCラジオ番組企画の放送予定について報告が行われた。

9. その他

(1) 国立大学協会 大学評価委員会

学長から、資料10に基づき、5月17日に開催された国立大学協会大学評価委員会での議事について、政府関連諸会議での国立大学法人運営費交付金配分ルールの見直し等を巡る高等教育への支援のあり方等の論議に対し、文部科学省の方針として示された「基盤的経費と競争的資金の適切な組合せによる財政支援の必要性」について説明が行われた。

また、国立大学法人評価委員会による「実績報告作成要領(案)」「評価実施要項(案)」からの主な修正点についての報告と併せ、資料11に基づき、2月22日に本学で開催した大学評価・学位授与機構による訪問説明会の記録について、平成20年度評価に向けて活用願いたい旨の報告が行われた。

(2) 財務制度等審議会配付資料について

河本理事から、机上配付資料に基づき、5月21日に開催された財政制度等審議会(部会)において、財務省から提出、公表された文教予算関係資料に関し、国立大学予算を巡る課題として財務省が認識する 学生一人当たり年間180万円の国費投入をしている国立大学法人の果たすべき役割の再検証、国立大学の再編・集約化、運営費交付金の見直し、一律横並びの授業料の見直しや、特別教育研究経費の配分割合及び科学研究費交付金配分割合による運営費交付金に関するシミュレーション等とともに、教育基本法改正に伴い、今後策定される教育振興基本計画における高等教育に対する支援計画への文部科学省の方針等について報告が行われた。

(3) 附属病院におけるMRIの使用申請等について

倉本理事から、附属病院でのMRIの使用申請等に関するこれまでの経緯及び現状等について報告が行われた。

(4) 麻疹流行に伴う全学的対応について

学長から、麻疹流行に伴う学生への抗体検査実施等の全学的な対応について病院長等関係者と検討する旨の報告が行われた。

以上